



TITLE:

大阪支部通信(11, 12月)

AUTHOR(S):

CITATION:

大阪支部通信(11, 12月). 天界 1937, 18(201): 104-104

ISSUE DATE:

1937-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167582>

RIGHT:

大 阪 支 部 通 信 (11, 12月)

◆支部報第28號(1月13日), 第29號(11月1日), 第30號(12月1日), 其他に8月2・22日, 9月16日, 10月24日, 11月4・24日に役員會通信發行。

◆10月例會(17日) 「をぐらや」にて午後より天文歴史研究會を本部と合同して開會, 「天文史觀」山本會長, 「大阪と天文學者」井本進氏, 「日本の降星傳説」津久井修氏, 「大阪支部文庫部事業紹介」西森紀久雄氏, 「天文歴史研究に對する私見」大口周作氏の各自興味ある講演あり, 天文史料の展觀あり, 續いて懇親晚餐會に移る。

夜間は「山本博士のペル1日食觀測土産話」で前月の樂友會館でも聞けなかつた貴重な講演あり, 山本博士撮影の「南北アメリカ風物」の小型天然色映畫を鑑賞, 續いて着席順に自己紹介やテ1ブル・スビ1チありて22時半閉會, 出席者31名の盛會。

◆11月例會(7日) プラネタリウムの圖書室で開會, 「民衆教育と天文學」と題する山本博士の講演あり, 昨年10月4日射手座に新星を發見した岡林滋樹君に對する A. A. V. S. O. よりの表彰金牌が渡來中である事を紹介される。其より座談會に移り, 席上「銀河」の第6號が發表される。續いて16時より山本博士御説明でプラネタリウムを有意義に見學, 出席者32名の盛況。

◆12月例會(4日) 「をぐらや」にて開會, 大阪支部總會は各部の事業報告決算報告あり, 懇親晚餐會に入り, 「來年中の天文現象・天體の形」の興味深い話を百濟先生より, 「日本天文歴史論第4講」を井本氏より, 山本博士よりの御挨拶ありて22時半閉會, 出席者19名。

◆支部役員會は大阪支部發展の原動力となる評議會で8月5・24日, 10月27日, 11月7・26日に開會, 支部の會務を審議しました。

—大阪支部 1 月例會 新年茶話會—

1. 日 時 1月15日(土)18時より
1. 會 場 南區南炭屋町31(市電・バス南堀江下車, 木棉橋東詰北入東側伊達氏宅)
1. 天文座談會 (茶話及び餘興福引景品代として50錢)